

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

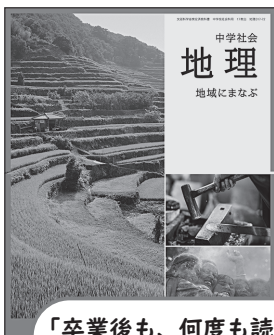
受理番号	学校	教科	種目	学年
105-4	中学校	社会科	社会(地理的分野)	1・2
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
17 教出	地理 017-72	中学社会 地理 地域にまなぶ		

1. 編修の基本方針

学びのチカラで 人と社会を 未来へつなぐ

自ら問い、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。
そのような思いをこめて、私たちはこの教科書をつくりました。

この教科書は、教育基本法に示された「教育の目標(第2条の第1～5号)」と、学習指導要領に示された「地理的分野の目標」を達成し、社会科のねらいである「社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する」ことを目指して、以下の柱と三つの方針に基づき編修しています。



「卒業後も、何度も読み返したくなる教科書」を目指しました！

特色2

市民的教養の基礎・
基本が身につく教科書



社会の成り立ちと諸課題、その解決に向けた世界の動きを理解し、社会参画に向けて必要な技能を身に付けることができます。

【知識・技能】

特色1

社会を読み解き、
学び合える教科書

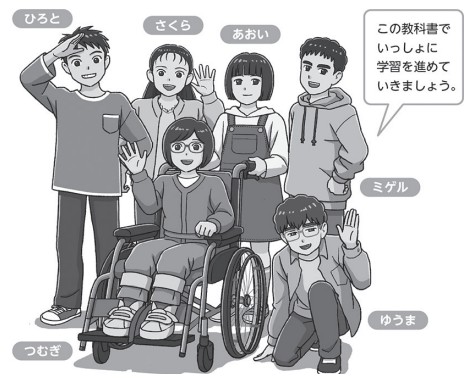


社会の諸課題を捉え、その解決に向けて協働しながら多面的・多角的に考察し、持続可能な社会の創造のために発信できる力を育みます。

【思考力・判断力・表現力等】

【育てたい生徒像】

持続可能な社会を
創造する市民の育成



特色3

主権者として、ともに
生きる力を育む教科書



社会に関心をもち、多様な人々と協働しながら諸課題の解決に向けて自ら行動していこうとする態度を涵養します。

【学びに向かう力・人間性等】

【思考力・判断力・表現力等】

単元(章・節)を通して課題解決的に学習を進められるようにして、課題を捉え、見通しを立て、解決していく力の育成が図られるようにするとともに、「社会的な見方・考え方」を働かせた学習が促されるようにしました。

学習
テーマ

アジアにおける急速な経済発展は、地域にどのような変化をもたらしたのだろうか。

▼ p. 44-45

★「結びつき」や「地域」に注目して、学習を進めよう。

●どのような特徴がある地域なのか。 ●この地域と他の地域ではどこが異なっているのか。
 ●そこは、他の場所とどのような関係を持っているのか。 ●なぜ、そのような結びつきをしているのか。

[illegible]

節(小単元)の導入ページでは、新鮮な驚きを覚えるような写真や地域の特徴を示した図や表から生徒の興味・関心を喚起しつつ、問題意識を醸成し、**節を貫く課題**を捉え、共有します。

 p. 46-47

確認! 資料②・③から読み取れる、アジアの特徴をまとめよう。

表現! アジアの自然環境について、湿潤な地域と乾燥した地域を略地図を描いて示し、それぞれの特徴をまとめよう。

▼ p. 60-61

[illegible]

【特色3※】主権者として、ともに生きる力を育む教科書【学びに向かう力・人間性等】

社会への関心を高め、自ら行動してこうとする態度を涵養するページが充実

各節を貫く課題やSDGsに示された目標を視点にして学習を広げたり深めたりする特設ページ「クロスロード」は、地球的課題の解決に向けた社会参画の意識を高めていきます。

▼ p. 45、91

アジアで学習する地球的課題

●人口問題

世界中で人口がめくり、さまざまな問題が起こっています。中国では人口が多いことが問題となり、それを解決するために人口増加を抑える政策が進められてきました。一方で、日本やヨーロッパの国々のように、人口の

減少や高齢化に悩む国もあります。各地でどんな人口問題が生じているのか、どのような工夫で解決しようとしているのか、考えていきましょう。

中国を例に p.50-51▶

北アメリカで学習する地球的課題

●多民族の共存の問題

アメリカ合衆国とカナダは、これまで世界から移民を受け入れ、多様な民族からなる社会をつくり上げてきました。民族や文化の多様性は、独自の新しい文化を生み出すとともに、社会や経済に活力を与えます。一方で、

両国は建国以来、これにともなう問題も抱えています。他の国でも、差別や格差、少数派の人々の地位の向上など、多民族が共存するために解消しなければならない問題を抱えています。

アメリカ合衆国、カナダを例に p.100-101▶



持続可能な社会に向けて「6テーマ」(クロスロードI~VI)

ヨーロッパがアフリカに残したものは………	78
国境を越えて移動する人々………	126
「住み続けられる」地域づくり………	200
モノから見えてくる地域………	230
震災の経験を未来に生かす………	260
アイヌ民族の文化に学ぶ………	276

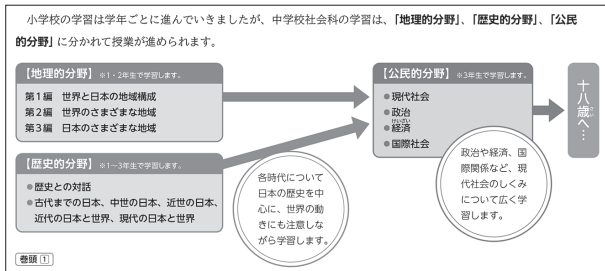
「世界の諸地域」の学習では、六つの州の各導入ページで、SDGsに示された目標に基づき、各節で考察する地球的課題を示しています。

▶ p. IV

その他の主な特色

小学校との接続、他分野との連携(カリキュラム・マネジメント)

▼ 巻頭I



入学して間もない中学一年生に向けて、地理・歴史・公民の学習のあらましと相互の関係を示したイメージ図を巻頭に掲載し、3分野の連携を意識しながら学習を進めることができるようにしています。

ICTを活用する「まなびリンク」

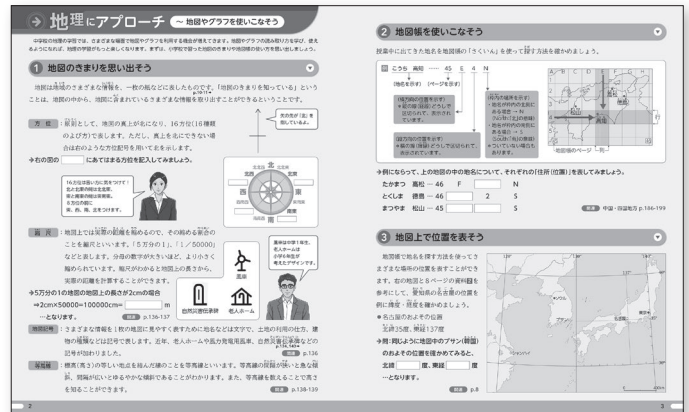
紙面に印刷された二次元コードから各種のコンテンツにアクセスして、学習に活用することができます。



ここから
見られます

▲これらのマークは、二次元コードのコンテンツの種類を表しています。

▼ p. 2-3



巻頭の「地理にアプローチ」では、地図のきまりや地図帳の使い方など小学校で学んできたことを具体的に振り返ることと、中学校の学習へスムーズに接続を図ることができるようにしています。

▼ p. 74-75



このページの学習と関連する地理の他のページや、歴史・公民の学習内容を示しています。

関連

【地理】(p.20-21)領土、(p.34-35)冷帯
【歴史】現代ロシア革命、領土／【公民】国際社会 国家と領土

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点と特色	該当箇所
地理の学習を始めるにあたって 地理にアプローチ	○小学校社会科の学習を振り返ることを通して、中学校地理の学習への関心や意欲を高められるように構成しました。(1号)	巻頭Ⅰ-② p. 2-4
第1編 世界と日本の地域構成 第1章 世界の地域構成	○国旗や国名には各国の文化や歴史が織り込まれていることを理解できるようにしました。(5号)	p. 14-15
第2章 日本の地域構成	○我が国の領土の範囲や、領土問題、領土をめぐる課題について正しく理解できるようにするとともに、その平和的な解決に向けて意識を高められるようにしました。(5号)	p. 18-19 p. 20-21
第2編 世界のさまざまな地域 第1章 世界の人々の生活と環境	○世界各地の自然的・社会的条件と労働との関わりを理解することを通して、働くことの意味や意義について考えられるようにしました。(2号) ○世界の言語・民族・宗教と社会との関わりについて考えることを通して、多様な価値観や文化に対する寛容な態度が育まれるようにしました。(5号)	p. 28-37 p. 38-39、 p. 40-41
第2章 世界の諸地域	○温暖化や酸性雨などの地球的課題について多角的に取り上げ、諸課題の解決や持続可能な社会づくりには国際的な協力はもとより、自らの行動が不可欠であることについて考えられるようにしました。(4号)	p. 72-73
第3編 日本のさまざまな地域 第1章 地域調査の方法を学ぼう	○地域調査を通して、自分なりに考えてテーマを設定し、仮説を立て、意見を交換する学習活動が充実するように構成しました。(2号) ○公共的な活動や政策に取り組む人々の様子を取り上げ、活動の内容や人々の思いに触れる学習を通して、社会形成への参画意識を高められるように配慮しました。(3号)	p. 132-144 p. 140-144
第2章 日本の特色と地域区分	○地形、自然災害と防災、開発と環境保全などに関する具体的な事例を豊富に取り上げ、それらと自分たちの暮らしとの関わりについて関心と考察を深められるように構成しました。(4号) ○資源・エネルギーをめぐる我が国の現状を理解できるようにするとともに、地球の有限性や、国際的な合意と協力が必要であることに気づけるように構成しました。(5号)	p. 148-163 p. 164-165
第3章 日本の諸地域	○各地方の様子や、そこに生きる多様な人々の姿を、写真資料を豊富に用いて具体的に取り上げ、人権・平和・環境・文化など多面的・多角的に理解と考察を深められるようにしました。(1号) ○各地方の特色を捉える上での「学習の視点」を、地域社会の課題や、活性化に向けた人々の工夫や努力について考察を深められるように提示しました。(3号)	p. 172-277 p. 173、187、 203、217、233、 247、263
第4章 地域のあり方	○学習してきた各地域の特色と課題を捉えていく中で、自分たちの暮らす地域にある課題を見つめ直し、その解決に向けて主体的に社会形成に参画し、地域や社会を持続可能なものにしていくという意識を高められるようにしました。(5号)	p. 278-287

3. 上記の記載以外に特に意を用いた点や特色

特別支援教育に関わる配慮	・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに基づく配色にしています。 ・紙面でもデジタル画面でも見やすく読みやすいユニバーサルデザイン・フォントを使用しています。 ・見開き単位で資料に通し番号を示すことで、資料と本文との関係を理解しやすくしています。 ・キャラクターのふきだしの文章は、読みやすさを考慮して改行しています。
社会の多様性への配慮	・キャラクターのイラストは、性差や障がいの有無などに関わらず、多様な生徒が互いに協力し合いながら学習に取り組む様子を描写しています。また、在日外国籍の人たち、アイヌ民族の人たち、公害病の患者の人たちなどの社会的少数者をめぐる状況や課題について理解し、考えることができるように編修しています。
用紙・印刷・造本	・丈夫で軽量かつ写真などの表現力に優れた用紙を使用し、鮮明に印刷されています。 ・環境への負荷を軽減するために再生紙を使用し、印刷は植物油インキを使用しています。 ・判型は、資料を大きく掲載できる幅広の AB判で、長期間の使用にも耐えうる堅固な製本です。
教育の ICT化への対応	・教科書に準拠した指導者用デジタル教科書、学習者用デジタル教科書(+教材)を発行します。指導者用デジタル教科書、学習者用デジタル教科書の教材版には、動画、アニメーション、フラッシュ型教材などの各種のコンテンツや機能を搭載します。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
I05-4	中学校	社会科	社会(地理的分野)	1・2
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
I7 教出	地理 O17-72	中学社会 地理 地域にまなぶ		



1. 編修上、特に意を用いた点や特色

学習指導要領との関係

① 「問い」を軸にして課題解決的に追究していく構成

単元(章)を通して課題解決的に学習を進められるようにして、主権者・市民として必要な、課題を捉え、見通しを立て、主体的に解決していく力の育成が図られるようにしました。

① 章の学習を見通す「章とびら」と学習のはじめに設けられた節の「導入ページ」

新鮮な驚きを覚えるような写真資料を中心に構成しています。生徒が興味・関心や見通しをもって、章・節の学習に取り組むことができるようにしています。

④ 視点を変えて学習を捉え直す「特設ページ」

本時で学習した内容について、視点を改めて捉え直すことができるテーマを設定しました。生徒が現代社会の諸課題と照らし合わせ、多面的・多角的に考察できるようにしています。



① 課題を捉える 見通しを立てる

次の章へ

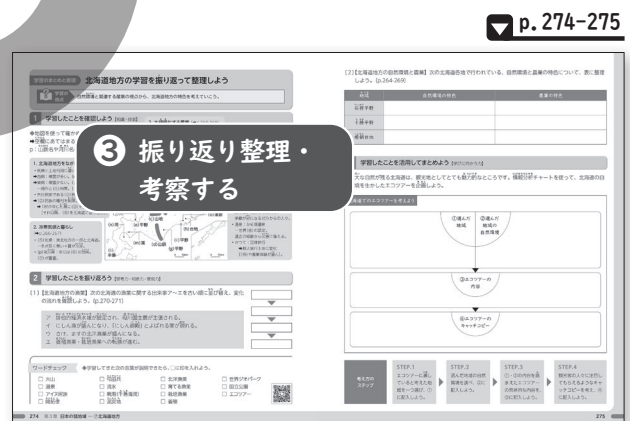


④ 捉え直して考察する



② 課題を解決する

章の流れ



③ 振り返り整理・考察する

学習課題 北海道地方の自然環境や歴史には、日本の他の地域と比べて、どのような違いがみられるのでしょうか。

本時の見通しを示す
「学習課題」

確認 資料図を使って、北海道の位置・範囲・面積を確認しよう。
表現 明治政府が北海道の開拓に力を入れた理由を説明しよう。

本時の学習内を確認し、自分の言葉で表現する「確認」「表現」

② 「本時ページ」

見開き2ページ＝1単位時間の構成で、見開きごとに「学習課題」(学習の見通し)と、それに対応するスモールステップ「確認/表現」(振り返り)を設け、生徒の主体的な学習を促します。

③ 章・節の学習を振り返るページ 「学習のまとめと表現」

各章の終わりに設けています。学習内容を振り返り、基礎・基本の定着を図ります。また、「学習したことを活用してまとめよう」は、社会的課題について考え、表現する活動を促します。

② 「社会的な見方・考え方」を働かせた「深い学び」を支援

中学校地理の「見方・考え方」を働かせた学びを、効果的に進められるようにしています。

4 「地理的な見方・考え方」について 見方×考え方

学習を進めていくときの視点や方法として、次に示す「**地理的な見方・考え方**」に注意しましょう。「地理的な見方・考え方」は、各章の最初のページに示しました。必ず確認しましょう。

※章の始めのページ：第1編→p.5、第2編→p.25、p.43、第3編→p.131、p.145、p.171、p.278

★位置や広がり(分布)
「どこに位置しているか」
「どのように広がっているか」

★自然環境との関わり
「そこで生活することで、まわりの自然環境からどのような影響を受けているか」「そこで生活することは、まわりの自然環境にどのような影響を与えているか」

★結びつき
「そこは、他の場所とどのような関係をもっているか」「なぜ、そのような結びつきをしているのか」

★場所
「どのような場所なのか」

★地域
「その地域にはどのような特徴があるのか」「この地域と他の地域ではどこが異なっているのか」「これからどのような地域にすべきか」

1 p.巻頭②

各章のとびらに、その章で働かせるべき「**見方・考え方**」をマークを付けて提示し、深い学びが促されるようにしています。

見方×考え方を はたらかそう

★「結びつき」や「地域」に注目して、学習を進めよう。

- どのような特徴がある地域なのか。 ●この地域と他の地域ではどこが異なっているのか。
- そこは、他の場所とどのような関係を持っているのか。 ●なぜ、そのような結びつきをしているのか。



p. 43

③ 「対話的な学び」を促す 多様な活動例を紹介

各章の「学習のまとめと表現」に、グループでの対話的な活動を想定した多様な問いを示しています。また、終章「地域のあり方」では、地理の学習を通して身に付けた力を総動員して取り組む、地域の課題の解決に向けた提案活動の例を紹介しています。



p. 284-285



p. 286

④ 現代の諸課題の解決に向けて社会に参画していく意識や態度を涵養

p. 巻頭①-②

SDGs・社会参画

巻頭「**地理の学習を始めるにあたって**」のページでは、SDGsのあらましを解説するとともに、これからの**学習をSDGsの目標を視点にしながら進めていくこと**を示唆しています。また、各節を貫く課題やSDGsに示された目標を視点にして学習を広げたり深めたりする**特設ページ「クロスロード」**は、地球的課題の解決に向けた社会参画の意識を高めていきます。▶ p. 78-79、126-127、200-201、230-231、260-261、276-277

地理の学習を始めるにあたって

1 地理的分野の主な学習内容

2 地理的分野科の学習の進め方について

3 中学校社会参画の学習について

4 「地理的な見方・考え方」について

5 地理的分野とSDGs

SUSTAINABLE GOALS

p. 276-277

人権・多文化共生

世界各地の先住民族、在住外国人、女性の地位、貧困・格差など、人権に関わる諸課題と、その克服に向けた取り組みについて扱い、人権尊重・多文化共生に向けて意識が高められるようにしています。▶ p. 38-39、40-41、55、57、59、78-79、83、84-85、86-87、98、100-101、107、121、126-127、264-265、276-277 ほか

p. 87

地理の窓 南アフリカ共和国とアパルトヘイト

かつて南アフリカ共和国は、白人の政權によって白人とそれ以外の人々を分断するアパルトヘイト(人種隔離政策)を行っていました。解放の闘いや国際社会の批判によりこの政策は1991年に廃止され、19の選挙

地理の窓 バングラデシュの社会問題

バングラデシュの農村では、農業収入だけでは家計が多く、低い賃金で出せざねをしています。都市に行ける職業に就けず、多くの人々がスラム(p.290)と闘っています。そうした貧しい状況では、きれいな飲み水が得られず、人々が病気に悩まされ、医療に診てもらえず、教育を受けられない。このような社会問題の解決を目指して、人々が豊かに生活できるようにする方法が広がっています。治水対策の推進施設を建設するなどの国際協力も進められ、外国企業の進出をきっかけとして、経済成長の速

p. 57



環境・資源・エネルギー

・地球環境や、我が国で発生した公害をめぐる問題と、その克服に向けた取り組みについて、多面的・多角的に考察できるようにしています。また、第3編・第4章では、地域の課題を、水俣病を例に、発生から環境の改善に向けた取り組みまで詳しく扱っています。資源・エネルギーについては、各地の産業との関わりで幅広く扱うとともに、輸入に依存する我が国の現状や課題について理解し考えられるようにしています。

▶ p.53、58-59、72-73、99、164-165、179、180-181、182 ほか

我が国の伝統・文化

・地域の伝統文化について、「なぜ受け継がれてきたのか」などにまで踏み込んで、地理的分野ならではの視点から取り上げています。また、琉球王国の文化やアイヌ民族の文化を、その継承に向けた課題と取り組みに触れながら紹介しています。

▶ p.182-183、206-207、226-227、250-251、264-265、276-277

・第3章「日本の諸地域」の導入ページでは、学習する地域の伝統行事や文化財の写真を掲載し、時代に合わせて変化する文化を紹介しています。

▶ p.172-173、186-187、202-203、216-217、232-233、246-247、262-263

情報

・情報通信技術の発達や、産業や生活に及ぼす影響について、理解し考えることができるようにしています。

▶ p.57、169 ほか

防災・安全

・第3編・第1章「地域調査の方法を学ぼう」では、愛知県名古屋市を例にして、災害の歴史や地形、土地利用、防災施設などを調査し、防災について考察する活動を紹介しています。

▶ p.132-144

・防災や復興の取り組み、被災の経験を未来に生かすための活動などを紹介し、防災について主体的に考え、行動していく意識が涵養されるようにしています。

▶ p.156-157、158-159、260-261 ほか

我が国の領土

・我が国の領土の範囲や、領土問題、領土をめぐる課題について正しく理解できるようにするとともに、その平和的な解決に向けて意識を高められるようにしています。

▶ p.18-19、20-21

「地理の窓」 本文内容からさらに一歩進んで学びを掘り下げ、視点を変えたり広げたりできるコラムのコーナーを随時設けて学習の充実を図っています。

地理の窓

ウクライナ問題

ウクライナでは、EUとの結びつきを強めた人々と、ロシアとの関係人々との間で、議論が繰り返された。2014年、ロシアの軍事力親ロシア派の人々はクリミア半島の独立を宣言し、併合を求めたが、欧米諸国はこれを認めなかった。2022年2月、ロシアに対して軍事行動を開始した。ロシアはウクライナに侵襲している。犠牲者が出ている。

▶ 75

▶ p.207

地理の窓

世界文化遺産と観光都市

1994年、京都市・宇治市にある寺社などの歴史的建造物が「古都京都の文化財」として世界文化遺産に登録されました。京都は第二次世界大戦中も戦災による被害が少なく、今も残る古い街並みや文化財は、日本だけでなく世界中から多くの観光客を招き寄せてきました。特に京都は年間5000万人以上の観光客を集める都市で、外国人宿泊者数も450万人をこえていました(2018年)。しかし2019年、新型コロナウイルス感染症の拡大で、観光客は大きく減少しています。滞在先としてはホテルや旅館とともに、京町屋を改装した宿泊施設も人気を集めています。

53か所に掲載

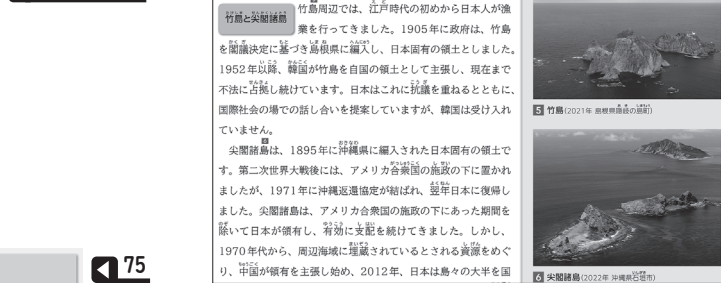


▶ p.250-251

▶ p.282-283



▶ p.140-141



▶ p.21

地域の人々の声 世界地誌・日本地誌の学習を中心に、そこに暮らす人々の話が織り込まれています。臨場感あふれる内容になっています。

▶ p.111、119、122、194、224、239、252、269、283

サモアの中学生、ティナさん

Talofa ! (こんにちは!) 私の名前はティナ。サモアに住んでいます。首都アピアにはホテルやスーパーもあってにぎやかだけど、それ以外はのんびりとして静かなところ。村にも電気はあるし、日本の援助でできた道路もあるよ。

日曜日には正装して、村の教会に行く。男の人は白いシャツに伝統的な腰巻をつけてね。この前は、ニュージーランドで働いているおじさんからジーンズをもらったよ。親戚みんなが集まった時は、伝統的なウム料理を作ります。たき火で熱した石とバナナの葉を使って、魚やタロイモを蒸し焼きにするの。でもふだんは、輸入品の米や缶詰のコンビーフ、冷凍のラムチョップ(羊の脂身肉)をよく食べるかな。

▶ p.119

Q 学びを深めることができる問いの「Q」を適宜、設けています。

▶ p.29

Q 資料5・6が撮影された場所は、資料4の図中のどこの国だろうか。地図帳などで確かめよう。

【資料4】熱帯の気候分布
【資料5】資料5・6が撮影された場所は、資料4の図中のどこの国だろうか。地図帳などで確かめよう。

基礎的・基本的な知識・技能の習得への配慮

「学習のまとめと表現」章・節の最後に設けられています。学習内容を振り返り、基礎・基本の定着とその活用を図ります。

▶ この編修趣意書のp.1参照

側注・巻末の用語解説 難解な用語や補足説明が必要な事項には、丁寧な用語解説を掲載し、確かな学びを支えます。

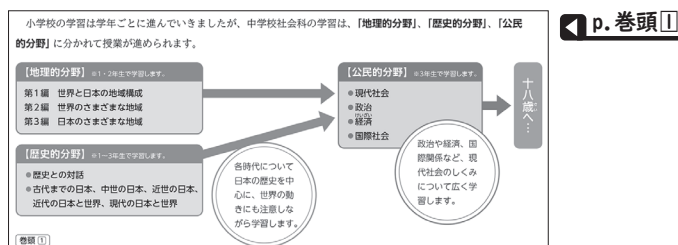
▶ p.288-293、p.14 ほか

「地理の技」身に付けたい技能や表現力を養うコーナーを充実させています。(※動画も併設。)

世界の略地図を描いてみよう①	p.7
テープを使って地球儀で方位と距離を確かめよう	p.10
世界の略地図を描いてみよう②	p.11
統計資料を使ってみよう	p.13
日本の略地図を描いてみよう	p.23
雨温図を読み取ろう	p.27
地形図から断面図をつくろう	p.139
新旧の地形図を比べよう	p.139

カリキュラム・マネジメントへの配慮

小・中学校、他分野・他教科との接続・連携



地理・歴史・公民の学習のあらましと相互の関係を示したイメージ図を巻頭に掲載し、3分野の連携を意識しながら学習を進めることができるようにしています。

見開き右ページ下「関連」には、その時間の学習内容と関連する他分野などの学習を示しています。

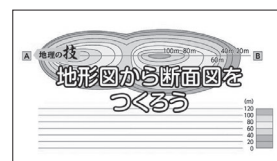
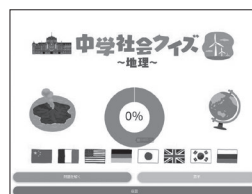
▶ p.75

関連 【地理】(p.20-21)領土、(p.34-35)冷帯
【歴史】【現代】ロシア革命、領土／【公民】【国際社会】国家と領土

教育のICT化への対応

まなびリンク

紙面に印刷された二次元コードから、動画やクイズ、統計資料など各種のコンテンツにアクセスして、学習に活用することができます。



リンク 動画 クイズ

デジタル教科書・教材

教科書に準拠した指導者用デジタル教科書、学習者用デジタル教科書(＋教材)を発行します。指導者用デジタル教科書、学習者用デジタル教科書の教材版には、動画、アニメーション、フラッシュ型教材などの各種のコンテンツや機能を搭載します。

▲これらのマークは、二次元コードのコンテンツの種類を表しています。

その他

●内容の程度・分量

- ・学校教育法施行規則が定める教科の授業時数を踏まえて編修しています。
- ・内容の程度・範囲は、学習指導要領に示された内容に準拠しています。
- ・本文は見開き2ページで1単位時間を原則にしています。
- ・文章は、中学生の発達段階を考慮した、平易な表現にしています。
- ・見開き単位で資料に通し番号を示すことで、資料と本文との関係を理解しやすくしています。

●特別支援教育に関わる配慮

- ・紙面を見開き単位とし、本文と資料をフォントやポイントの違いにより明確に区分したり、整理・パターン化したりしたレイアウトでデザインすることで、視認性がより高まるように配慮しています。
- ・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに基づく配色です。
- ・紙面でもデジタル画面でも見やすく読みやすいユニバーサルデザイン・フォントを使用しています。
- ・キャラクターのふきだしの文章は、読みやすさを考慮して改行しています。

●社会の多様性への配慮

- ・キャラクターのイラストは、性差や障がいの有無などに関わらず、多様な生徒が互いに協力し合いながら学習に取り組む様子を描写しています。
- ・世界各地の先住民族、在住外国人などの人権に関わる諸課題と、その克服に向けた取り組みについて扱い、人権尊重・多文化共生に向けた意識を高められるようにしています。

●用紙・印刷・造本

- ・丈夫で軽量かつ写真などの表現力に優れた用紙を使用し、鮮明に印刷されています。
- ・環境への負荷を軽減するために、再生紙を使用し、印刷は植物油インキを使用しています。
- ・資料を大きく掲載できる幅広の判型(AB判)で、長期間の使用にも耐えうる堅固な製本です。

2. 対照表

教科書の単元配列	配当時数	学習指導要領の内容	該当箇所
第1編 世界と日本の地域構成	【9】	A	
第1章 世界の地域構成	5	A(1)①	p. 6-15
第2章 日本の地域構成	4	A(1)②	p. 16-24
第2編 世界のさまざまな地域	【36】	B	
第1章 世界の人々の生活と環境	【8】	B(1)	p. 26-42
第2章 世界の諸地域	【28】		
第1節 アジア州	7	B(2)①	p. 44-61
第2節 ヨーロッパ州	6	B(2)②	p. 62-77
第3節 アフリカ州	3	B(2)③	p. 80-89
第4節 北アメリカ州	5	B(2)④	p. 90-103
第5節 南アメリカ州	4	B(2)⑤	p. 104-115
第6節 オセアニア州	3	B(2)⑥	p. 116-125
第3編 日本のさまざまな地域	【58】	C	
第1章 地域調査の方法を学ぼう	【6】	C(1)	p. 132-144
第2章 日本の特色と地域区分	【12】	C(2)	p. 145-170
第3章 日本の諸地域	【35】		
第1節 九州地方	5	C(3)①	p. 172-185
第2節 中国・四国地方	5	C(3)②	p. 186-199
第3節 近畿地方	5	C(3)⑤	p. 202-215
第4節 中部地方	5	C(3)③	p. 216-229
第5節 関東地方	5	C(3)④	p. 232-245
第6節 東北地方	5	C(3)⑤	p. 246-259
第7節 北海道地方	5	C(3)①	p. 262-275
第4章 地域のあり方	【5】	C(4)	p. 278-287
用語解説 さくいん	計103 (予備 12)		p. 288-293